

# 旧大和田小学校サウンディング型市場調査結果

再整備の進む周西の丘小学校、周西中学校、県立君津高等学校という学校種別の異なる既存3校と連携し、更なる教育的発展が期待できる用途に限定した有効活用策について、4事業者の皆さまと意見交換を行いました。

いただいたご意見やご提案については、今後の利活用の検討において参考といたします。

## 1 調査対象施設の概要

- (1) 施設名称：旧大和田小学校
- (2) 所在地：君津市大和田425番地
- (3) 土地面積：45,500平方メートル
- (4) 延床面積：9,876平方メートル



校舎



全景

## 2 経過

	内容	日程
1	実施要領の公表	令和6年 7月12日(金)
2	現地見学会	令和6年 7月30日(火)
		令和6年 8月7日(水)
3	サウンディング(個別)の実施	令和6年10月24日(木)
		令和6年10月25日(金)

## 3 活用アイデアの概要

- (1) スポーツ施設(最新ジム施設、スケートボード、eスポーツなど)
- (2) 多世代・多文化交流を誘引する複合施設
- (3) 大学
- (4) 高校(通信制)

(5) 撮影スタジオ

(6) 地域活動の支援（部活動指導者の派遣、教室やグラウンドの貸出しなど）

#### 4 主な意見内容

(1) 小中高が隣接しているため、一貫教育に適している。

(2) 敷地面積や建物の規模が大きいため、大学に適している。

(3) 市から一定の支援があれば、大学としての利活用も可能である。

(4) 周辺校の連携として、出前授業や部活動指導者の派遣、部活動顧問の養成を行うことで、教員負担を軽減することが可能である。

(5) 東京圏内から近郊であるため、集客力がある。

(6) 用途地域が第一種低層住居専用地域であるため、新たに建物を建築する際、法令上の制限に懸念がある。

(7) 空き公共施設全般に言えることだが、築年数が経過している施設の維持管理経費について、どの程度の費用が発生するか正確に見込めない懸念がある。